

将来は宮崎県の畜産経営者

# 畜産科学科

Zoological Sciences

定員40名 全寮制

## 特色

乳牛・和牛・豚の飼育管理技術を習得  
生産した畜産物を使った加工食品の製造や精肉等の販売実習  
家畜伝染病を防ぐため徹底した防疫体制の学習

乳牛、和牛、豚の飼育や畜産物の販売など、畜産に関する基礎的な知識・技術について授業と実習をとおして専門的に学習し、将来、本件の畜産業を担う畜産経営者を育成します。

### 専門科目

- 農業と環境
- 食品製造
- 畜産
- 課題研究
- 総合実習
- みやざきの農業 (学校設定科目)
- 農業機械
- 農業経営
- 農業情報処理
- 商品開発
- 動物バイオテクノロジー
- 食品流通



相澤 龍斗

(串間市立北方中学校出身)

### 在校生からのメッセージ

実家は宮崎県の最南端、串間市で酪農業を営んでいます。将来は両親の後を継ぐと決め、本校畜産科学科に入学しました。明倫寮は牧場のすぐ近くにあるため、畜産を学ぶためにとても良い環境が整っています。この学校で一人前の酪農経営者を目指し、日々努力しています。



黒木 唯登

(都農中学校出身)  
農業経営

### 卒業生からのメッセージ

私は幼い頃から和牛繁殖農家を営む父の手伝いをしていました。高鍋農業高校では肉用牛経営研究班に所属し、休日も牧場へ行き牛の飼養管理や手入れなどを専門的に学びました。本校で学んだことを活かしながら、本格的に自ら牛を養い、新規就農者として地域産業を盛り上げて行きたいです。